

# Proglam

## 第一部

- ・ミュージック・メーカーズ
- ・レクチャーコンサート

作曲者/A.リード

2017年度吹奏楽コンクール課題曲 I ~ V

## 第二部

吹奏楽で描く日本の風景

- ・1964年 東京オリンピック・ファンファーレ
- ・1964年 東京オリンピック・マーチ
- ・リフレクションズ
- ・いつも風巡り会う空
- ・5つの沖縄民謡による組曲

作曲者/今井光也

作曲者/古関裕而

作曲者/P.スパーク

作曲者/福島弘和

作曲者/真島俊夫

演奏曲は変更になる場合がございます。ご了承ください。



## 大阪音楽大学吹奏楽団

大阪音楽大学 管楽器専攻・打楽器専攻は、建学の精神を礎に「協調性をもち、他者と音楽をともに作り上げるアンサンブル教育」に主眼を置いたカリキュラムを構築しています。オーソドックスな室内楽や専門合奏(同属楽器からなるアンサンブル)での学びを体現するのが、根幹となる「大阪音楽大学吹奏楽団」です。

楽団メンバーである管・打楽器専攻生は豊中市内の小中学校で個別指導や音楽鑑賞会を行う「サウンドスクール」事業に携わるなど、所在地である豊中市と連携した地域活動にも積極的に参加しています。こうした取り組みや指導者育成のための実践指導の成果は、優れた吹奏楽活動に携わる多くの卒業生の輩出や、WASBE(国際吹奏楽会議)に日本代表として出演したことからもうかがい知れます。

2015年の創立100周年までに、ロジェ・ブートリー、井上道義、木村吉宏、辻井清幸、北野徹ら各氏が吹奏楽の王道ともいえるレパートリーの開発や数々の先進的なコンサートを実現しました。これらをとうしゅうしつつ、2016年からは小野川昭博氏、伊勢敏之氏といった日本を代表する吹奏楽指導者のもと、作曲家自身のタクトでオリジナル作品を演奏するというプロジェクトも展開しています。

指揮者

**伊勢 敏之**

(大阪音楽大学 特任准教授)



1993年、大阪芸術大学芸術学部演奏学科卒業。

1997年～2016年、四條畷学園高等学校吹奏楽部音楽監督を務める。

1994年～2000年、ブリーズ・プラスバンドに在籍、ヨーロッパ公演やCD録音等に参加。

現在、本学特任准教授(吹奏楽・トロンボーン専門合奏)のほか、創価学会関西吹奏楽団指揮者、関西大学応援団吹奏楽部を中心に、吹奏楽トレーナー、指揮者として活動。創価学会関西吹奏楽団に於いては11回の全日本吹奏楽コンクールに出場。

これまでに、国内はもとより、W.バウアー(Tp.)、F.メローニ(Cl.)、R.マーティン(Tu.)、B.ベイカー(Tb.)、ブラックダイクバンドのチームガールといった海外の管楽器ソリストと、協奏曲等を共演。またトロンボーン奏者としても、テレマン室内管弦楽団など、関西のオーケストラ、室内楽のエキストラとして演奏活動。ウインド・カンパニー、バイエルン・カペレ大阪の各メンバー。

関西トロンボーン協会理事。日本吹奏楽指導者協会、21世紀の吹奏楽“響宴”の各会員。トロンボーンを磯貝富治男、呉信一、伊藤清、室内楽を森下治郎、指揮を岩村力の各氏に師事。